

校長通信

第10号 2017. 7. 21

〇〇高生は、もっと高みをめざすべきだ！

【1】この進学実績の公立高校はどこでしょう？

まずは、下の表を見てください。

国公立大学		合格数	
国立大学		公立大学	
北見工業	5	公立ほこだて未来	2
北海道	1	釧路公立	2
室蘭工業	4	秋田県立	4
岩手	2	高崎経済	7
秋田	1	群馬県立女子	1
山形	10	富山県立	1
一橋	1	福井県立	3
富山	9	静岡県立	3
金沢	4	静岡文化芸術	2
福井	6	愛知県立	3
山梨	1	愛知県立芸術	1
信州	5	福知山公立	1
静岡	3	兵庫県立	1
愛知教育	1	公立鳥取環境	6
名古屋工業	2	島根県立	3
滋賀	1	岡山県立	4
和歌山	1	下関市立	2
島根	1	高知工科	4
広島	1	北九州市立	1
徳島	1		
愛媛	1		
鹿児島	1		
合計	62	合計	51

国公立大学 合計	113
----------	-----

これはある公立高校の2017年度入試の結果です。浪人も含めていますが、国公立大学合格者数113人です。これだけの人数の合格実績ならば、大阪の府立高校の中では、トップクラスに次ぐ位置になります。という事は、この高校は、大阪の公立高校ではありません。

進学先を見てみましょう。北見工業大学は、北海道にあります。鹿児島は当然九州鹿児島県。進学先は、北海道から九州まで全国にいきわたっています。ちょっと進学先からどの都道府県の公立高校かは、測りかねます。山形大学に10人進学していますから、山形県の公立高校？ではありません。

答えは、

愛知県立西尾東高校

です。なぜ、愛知県の公立高校を紹介するのか？それには、理由があります。実は、「校長だより」(〇〇高校 Webpage)で少し紹介しましたが、7月10日に1年生のPTA学年行事で、大学イノベーション研究所の所長の山内氏を招いて講演をしてもらいました。この写真の方です。

校長だよりでは、

山内氏、曰く、「〇〇高校は、優秀な生徒がたくさんいます。この学校のレベルなら、地方の公立高校では、100人国公立に行っています。まことにもったいない！」でした。「100人はほんとなか？」と思いながら、校長としての思いは一緒だと感じながら、話を聞いていました。翌日、出勤してPCを立ち上げると、なんと、山内氏からメールが届いていました。実際、愛知県の公立高校で、〇〇高校と同レベルの学校が、国公立100名以上を進学させているデータを紹介してくれました。これは、頑張らないと！と一念発起です。と書きましたが、この山内氏が紹介してくれた公立高校が、愛知県立西尾東高校です。このデータが実際に愛知県立西尾東高校のWebpageで紹介されている進学実績です。



【2】地方の高校生は、視野が広い！

山内氏の話をもう少し紹介します。山内氏曰く、「愛知県の公立高校では、大学進学をするときに、生徒に全国を視野に入れて大学を選ばせる」らしいです。また、地方の公立高校では「大阪にあるような、大阪市大も大阪府立大学（準難関校）も地方にはありません。ましてや関関同立のような私立大学も地方にはないのです。だから、大学に進学するという事は、自然と全国にある大学を視野に入れます。そして、『大学に進学するという事』＝『家を出る』という事が、地方の高校生にとっては当たり前のことなのです。」

これって大阪の高校生とは、進路選択の判断基準が大違いですね。大事な事は、二つ！

全国を視野に大学選択する！ 大学進学＝家を出る＝自立への道

という事です。

まず、1点目から見ていきましょう。全国を視野に大学を検討していくと、本当に色々な大学があることに気づきます。同じ、工学部や農学部、法学部・経済学部という看板を掛けていても、中身を見てみると「全然違う！」という事がよくあるのです。そして、何よりも国公立大学の面白さ、ユニークさに気づいてきます。

そこで、また、データをお示ししましょう。7月14日の読売新聞に「『大学の実力』一進路選択に役立つ688校のデータ」が掲載されていました。そのデータを抜粋して、見やすいように編集したものを示します。

私が勝手にリストアップした大学を、卒業率順に上位から並べなおしたのが、左の表です。つまり、4年前に入学した生徒の中で、何%4年間で卒業できたかを示す表です。如何ですか？国公立大学がかなり上位を占めています。

この卒業率とは反対の退学率を表したのが、右の表です。退学率の少ない大学に国公立大学が多くあることに気付くと思います。

また、見てほしいのが、国公立大学と関西の私立大学の学生の人数です。

近畿大学・・・7347人
立命館大・・・7224人
関西大学・・・6769人
同志社大・・・6447人
関西学院・・・5442人
龍谷大学・・・3932人
京産大学・・・2859人
甲南大学・・・2155人

国公立大学では、

大阪大学・・・3283人
京都大学・・・2859人
神戸大学・・・2092人

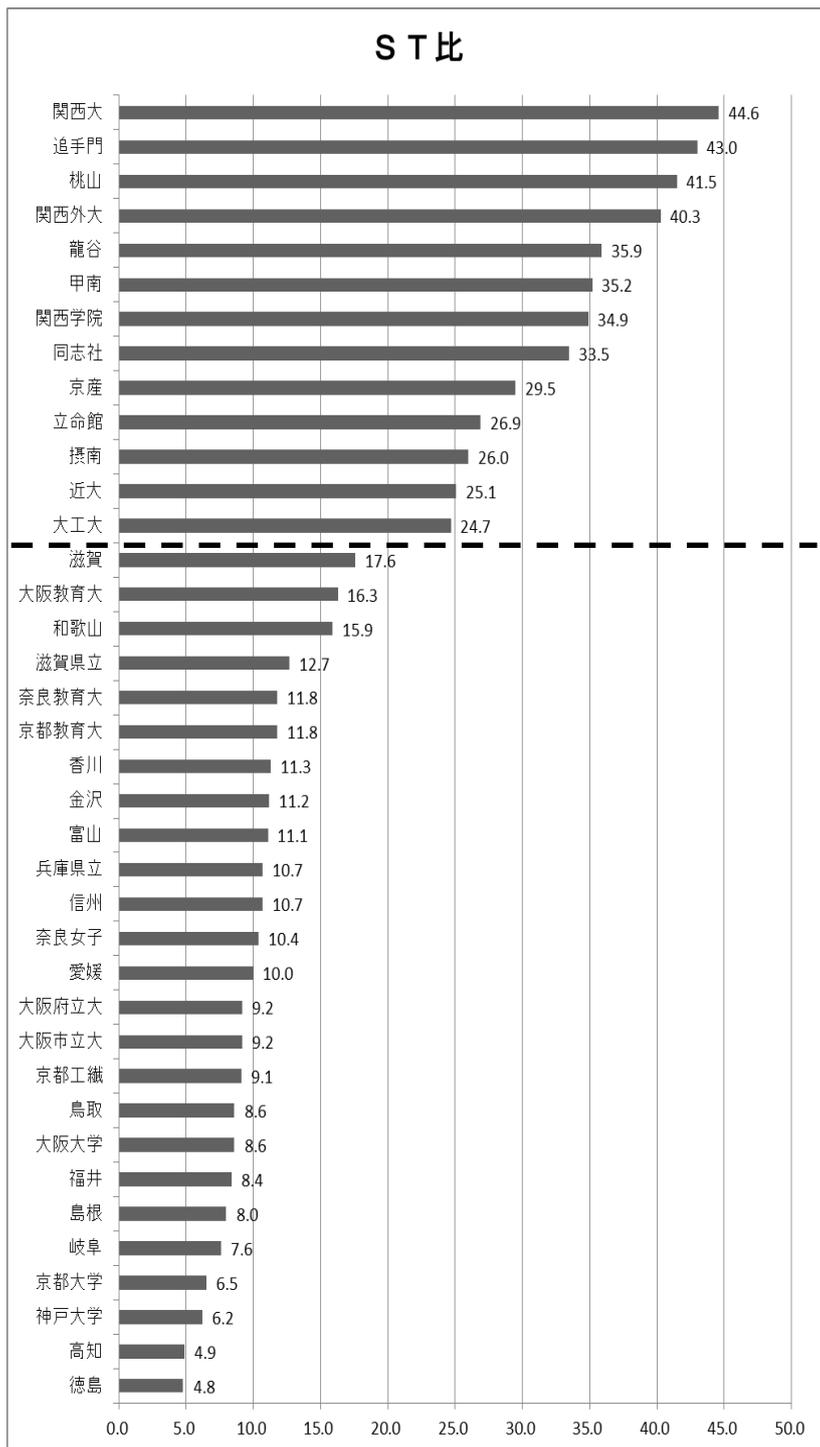
の総合大学で大人数の学生が入学しますが、多くの国公立大学は、1000人台の入学、そして1000人未満の大学もたくさんあります。この学生数の差は、次のST比に如実に表れてきます。ST比とは、

専任の大学教員一人当たりの学生数です。つまり「学生数/専任教員数」で計算します。当然、この値が小さい方が、教育・研究環境としては、良いこととなります。それを示したのが、次のグラフです。

国・公・私	大学名	4年前の入学者	今春の卒業者	卒業率
国	奈良女子	505	464	91.9
国	徳島	228	207	90.8
国	高知	248	225	90.7
国	大阪教育大	967	866	89.6
公	滋賀県立	606	542	89.4
国	奈良教育大	274	244	89.1
国	岐阜	1122	994	88.6
国	京都教育大	327	287	87.8
国	金沢	1339	1165	87.0
国	富山	1701	1454	85.5
公	大阪市立大	1432	1214	84.8
公	大阪府立大	1373	1158	84.3
国	愛媛	1793	1510	84.2
国	香川	1173	985	84.0
私	甲南	2155	1805	83.8
国	信州	1757	1468	83.6
国	京都工織	646	539	83.4
公	兵庫県立	1303	1086	83.3
国	鳥取	1037	863	83.2
私	関西大	6769	5633	83.2
私	近大	7347	6084	82.8
私	関西学院	5442	4503	82.7
国	和歌山	973	804	82.6
私	龍谷	3932	3237	82.3
国	滋賀	828	674	81.4
国	神戸大学	2092	1692	80.9
私	関西外大	1786	1444	80.9
国	福井	624	497	79.6
私	同志社	6447	5108	79.2
私	大工大	1801	1419	78.8
国	島根	1129	887	78.6
国	京都大学	2859	2195	76.8
私	立命館	7224	5551	76.8
私	摂南	1730	1327	76.7
私	追手門	1646	1259	76.5
私	京産	3106	2337	75.2
国	大阪大学	3283	2416	73.6
私	桃山	1657	1104	66.6

	大学名	退学率
国	奈良教育大	0.7
国	京都大学	1.2
国	京都教育大	1.5
国	金沢	1.6
国	大阪大学	1.8
国	徳島	1.8
国	高知	2.0
国	大阪教育大	2.0
公	滋賀県立	2.1
国	奈良女子	2.2
国	滋賀	2.9
国	岐阜	3.0
国	香川	3.0
国	和歌山	3.1
私	関西学院	3.1
国	愛媛	3.2
公	大阪市立大	3.3
国	信州	3.3
公	大阪府立大	3.6
私	同志社	3.6
国	福井	3.7
私	関西大	3.7
国	神戸大学	4.0
国	富山	4.0
私	立命館	4.2
国	鳥取	4.5
私	甲南	4.6
公	兵庫県立	4.7
国	京都工織	5.7
国	島根	5.7
私	龍谷	6.4
私	近大	7.0
私	京産	8.7
私	関西外大	8.8
私	大工大	9.1
私	追手門	11.5
私	摂南	11.6
私	桃山	17.2

国公立大学と私立大学では、一目瞭然の差があります。



点線より上が私立大学、点線より下が国公立大学です。その差が歴然とあるのがわかると思います。

徳島大学・・・4. 8人
 高知大学・・・4. 9人
 岐阜大学・・・7. 6人
 島根大学・・・8. 0人
 福井大学・・・8. 4人
 です。これに比して
 立命館大・・・26. 9人
 同志社大・・・33. 5人
 関西学院・・・34. 9人
 関西大学・・・44. 6人
 ですし、比較的少ない、近畿大学でも25. 1人です。

特にこの差は、理系学部に進学する生徒には、重要です。何回も言っているように、理系学部では、「研究ができて、ナンボ!」「実験ができて、ナンボ!」の世界なのです。

【3】5教科の勉強にこそ意味がある!

国公立大学をめざすためには、センター試験があります。今の中学3年生からは「大学共通テスト」と名前が変わりますが、基本的な教科・科目変更はありません。

センター試験を受けるには、基本的には5教科7科目・8科目の勉強をしなければなりません。文系の生徒も数Ⅰ・A、数Ⅱ・Bをします。理科も勉強します。理系の生徒も国語を勉強します。古文も漢文もやります。社会もやります。これが幅広い基礎教養となって、大学での伸びのベースになるのです。

山内氏曰く、「就活の時に、就職試験があるのをご存知ですよ。SPIテストというものです。本屋にいけば、いくらでも問題集が売っています。一度中身を見てください。7割が数学の問題です。

よ。あのSPIテストというのは、私立文系3教科型の勉強をしてきた学生をふるいにかけるテストです」と。

私もSPIは知っていますが、最近の問題は知りません。確かに数学系の問題は、たくさん出題されます。彼が言うように7割かどうかはわかりませんが、高校の数学をきちんと勉強していない文系3教科型の学生は、苦勞するだろうという問題です。大学入学しても5教科のセンター型の勉強してきた生徒と3教科型の勉強してきた生徒では、大学卒業時の就活で差が出るのです。〇〇高校の生徒は、「すぐに3教科型に絞ってしまう」と先生方から聞きます。これは、何も〇〇高校だけではなく、大阪の高校生の傾向ではないでしょうか?「周りは3教科型に移行するから、自分もそれでいこう」となるのでしょうか。でも地方の高校生は、センター型の勉強をしている生徒の方が、圧倒的に多いという事です。

【4】大学進学は自立のチャンス！

地方の高校生にとって、大学進学は家を出るという事と同じです。以前に勤めた職場で、広島出身の先生がおられました、**「男子であろうと女子であろうと、大学に進学するという事は、家を出るという事。大阪の高校生のように、自宅から通う事にこだわる感覚が分からない。保護者も『家から通える大学に・・・』とよく言われるが、その感覚は地方にはないですよ」と**言っておられました。

国公立大学

	28年度	27年度	26年度
北見工業大	1		
北教大函館校		1	
秋田大		1	
筑波大			1
東京学芸大			
電気通信大		1	
名古屋大		1	
静岡大		1	
滋賀大	1		
大阪大		1	
和歌山大	1	1	
兵庫教育大		1	
鳥取大	1	3	3
島根大	8	7	6
岡山大	12	24	17
広島大			
山口大	1	2	2
徳島大	3	2	5
香川大	6	6	10
愛媛大	7	1	4
高知大	5	4	1
九州大	2		1
福岡教育大		1	
長崎大	1		
大分大	1		
宮崎大			
琉球大			
国際教養大		1	
秋田公立美大			1
神奈川保福大			1
静岡文化芸術大	1		
都留文化大			
大阪市立大		1	
兵庫県立大			
鳥取環境大	1		
島根県立大		2	1
岡山県立大	7	9	4
福山市立大	4	7	1
尾道市立大	4	3	3
県立広島大	1		
広島市立大			1
山口県立大		1	1
下関市立大	2	2	2
香川県立保医大			1
高知工科大	5	3	2
高知県立大			
宮崎公立大		1	
名桜大		1	
国公立大学計	75	89	68
卒業者数	265	273	261

私は、大阪教育大学に通っていましたが、下宿しましたよ。とにかく、大学生にもなって、親と一緒に暮らしていることが恥ずかしくて、何か半人前の様な、一人前の大人になっていないような気がしていました。〇〇高校の生徒もそうですが、あまりにも大阪の高校生が家を出ることを選択しないので、時代は変わったのかな・・・なんて思っていました。実は、大阪という地の特殊事情なのかもしれません。東京はさておき、愛知県名古屋でも全国を視野に大学を選ばしているのですから。そうそう、山内氏が言っていました。関東圏でも東京から北関東の群馬大、栃木大、茨城大等の大学に通う生徒は、下宿するらしいですよ。通えないらしいです。

保護者の皆様、子どもを一人前にするには、家を出ることが一番の早道です。いつかは、親元を離れるのが子どもです。親の務めは、子どもを自立させることです。一人前の大人にすることです。大学選択を一つの契機に考えて、

「かわいい子には旅をさせましょう！」

【5】最後に〇〇高校の生徒も国公立をめざしましょう！

〇〇高校とレベルが同じ程度の愛知県立西尾東高校の進学実績を山内氏から知らされたときは、さすがショックでした。「**まだまだ、俺の視野は狭い！これではあかん！**」と思いました。〇〇高校に勤めて1年あまりですが、ずっと悩んでいることがありました。「**〇〇高校の生徒って、もっと国公立に進学する力があるんじゃないの？**」と。このことを言おうか言わないでおこうかずっと悩んでいました。ですが、今回の山内氏の話で吹っ切れました。私が悩んでいる場合ではありません。全国の高校生は、もっと勉強しているし、もっと5教科型の勉強をしているし、もっと国公立大をめざしているのです。

山内氏は、もう一つ高校を紹介してくれました。岡山県立玉島高校です。この高校も国公立大学75名合格しています。卒業者数265名で75名です。決して進学で有名な高校ではなく、岡山県の中堅高校だと山内氏は言っていました。

玉島高校の3年間の進学実績が左の表です。玉島高校のWebpageに掲載されています。この玉島高校も北海道から九州沖縄まで視野に入れて高校生は大学を受験し、進学しています。

〇〇高校の生徒のみなさん、

国公立大学をめざしましょう！あなたたちにはその力がある！

全国の若者は、もっと幅広い勉強、5教科型の勉強をしている！

全国を視野に入れて、大学を選びましょう！

そして、許されるなら、大学進学を契機に、家を出て自立しよう！